

広島大学大学院 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム
広島大学 グローバルキャリアデザインセンター共催
マツダ株式会社インターンシップ報告会を開催しました。

広島大学大学院放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムでは、グローバルキャリアデザインセンターと共催で、マツダ株式会社でインターンシップを実施した学部生・大学院生によるインターンシップ報告会を開催しました。

今年度マツダ株式会社でインターンシップを行った全学の学部生、大学院生から選ばれた報告者によるインターンシップ報告会（平成26年12月4日開催）では、フェニックスリーダー育成プログラムからも、2名の学生（山口 文恵, Ho Minh Van）が報告を行いました。本プログラムの学生の報告では、マツダ株式会社の研修プログラムから人材育成について気付いたことや交通事故の傾向について等のインターンシップを通して学んだことに加えて、次年度以降インターンシップを希望する学生に向けてのメッセージが伝えられました。

質疑応答ではプログラム外の学生等からも、インターンシップの良かった点や悪かった点、事前に備えるべき点等の質問が寄せられ、活発なディスカッションが行われました。

なお、報告会は、東広島キャンパスにて開催され、山口さんは日本語、Vanさんは英語で報告を行いました。

